

事業概要シート

施策	0202	小・中学校教育の充実	<<>の金額 現年度当初・補正予算、前年度繰越額の合計 ※補正予算要求時は今回の補正予算額を除く ※次年度予算要求時は次年度繰越額を除く
事業名	学校経営研究事業	現状維持	予算額 5,848 千円 << 5,992 >>千円
事業期間	~		財源内訳 国庫支出金 千円 県支出金 千円 地方債 千円 その他 千円 一般財源 5,848 千円
根拠法令要綱等			

【事業の目的・概要・対象】

【目的】

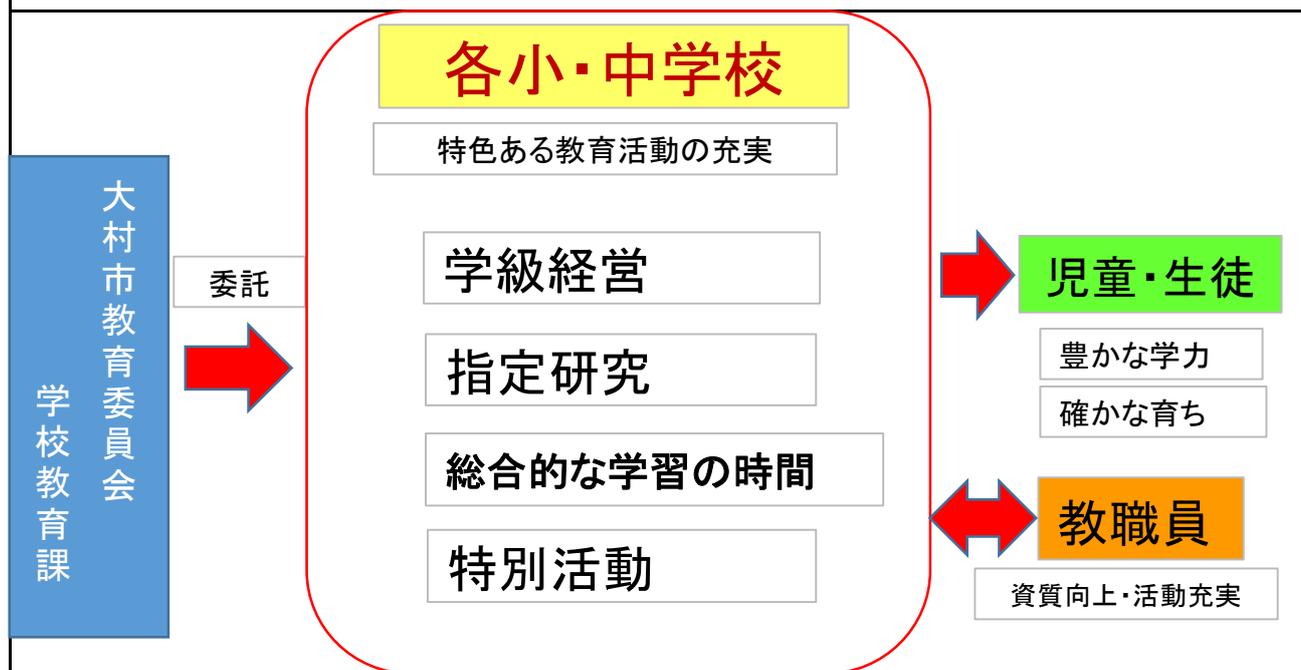
・児童生徒の生活の充実及び向上、さらに各教科等で学んで得た基礎的基本的な力を生かし、問題解決的学習を行える児童生徒の育成。

【概要】

・学級経営・指定研究・総合学習・特別活動の4分野について、学校長と委託契約を結び、学校の実状に合わせた特色のある学校経営の推進を図る。

【対象】

・市内各小・中学校



【背景】

本市の目指す教育方針に則り、児童生徒の「豊かな学力」と「確かな育ち」を保障する学校教育を推進していくためには、それぞれの学校がそれぞれの実状に合わせた特色ある教育活動を展開していかななくてはならない。また、教職員の資質を向上させるための研究推進も重要となる。これらを充実させるためには、学校の裁量で活用できる財政的支援が必要不可欠である。

担当課	教育委員会 学校教育課	課長	堺 邦寿
担当者	上野 とも子	問合せ先	0957-53-4111 (370)

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	R 4 (実績)	R 5 (計画)	R 6 (計画)	R 7 (計画)	R 8 (計画)
①	児童生徒数	人	9,337	9,376	9,433	9,433	9,433
②							

【成果指標】

指標名		単位	R 4 (実績)	R 5 (計画)	R 6 (計画)	R 7 (計画)	R 8 (計画)
①	研究指定校	校	9	6	3	3	3
②							

【予算・決算】 (千円)

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	合計
事業費	7,600	6,958	5,992	5,848	5,848	5,848	38,094
国庫支出金							0
県支出金	497	264					761
地方債							0
その他							0
一般財源	7,103	6,694	5,992	5,848	5,848	5,848	5,848
人件費	787	779	787	787	787	787	4,715
職員(人)	0.10人	0.10人	0.10人	0.10人	0.10人	0.10人	0.60人
時間外勤務(h)	30h	26h	30h	30h	30h	30h	176h
会計年度任用職員(人)							0.00人
フルコスト	8,387	7,737	6,779	6,635	6,635	6,635	42,809

妥当性 (市の関与)	児童生徒に「生きる力(徳・知・体のバランスのとれた力)」を育むために、地域の特性を生かした体験活動や校外学習等を実施するには、学校の裁量で活用できる財政的支援が必要である。義務教育における教育活動の支援を目的とするものであり、全児童生徒に還元でき、市の関与の必要性は高い。
有効性 (施策貢献度)	研究発表校の研究紀要や各校から年度末に提出される報告書の内容から、十分満足できる成果が上がっている。各校独自の創意工夫に基づき、教育活動に有効に活用されている。
効率性 (コスト)	各学校の現状をふまえ、その特性を生かした特色ある教育活動を展開するために最低限のコストで実施している。

1次評価	担当者意見のとおり
2次評価	1次評価者意見のとおり